

## 皆様からの職員提案が様々な形で実現しています☆

例年7月から8月中旬にかけて募集している職員提案。皆さんの身近にも、職員提案をきっかけとして実現したものがあつたのです。

今回は、3月に総合公園に整備された「インクルーシブ遊具広場」と、11月22日(いい夫婦の日)に実施された「ご当地婚姻届を活用したイベント」について御紹介します。

### インクルーシブ遊具広場の整備(令和2年度職員提案(アイデア提案)1級)

代表提案者 道路整備課 水野史久さん(提案当時:みどり公園・水辺課)

「障がいの有無や年齢に関係なく、公園の遊具で遊んで欲しい!」という職場内の声で研究が始まり、その後、福祉部、健康・こども部の職員にも声をかけて、市制施行90周年記念事業として提案し、1級を受賞したことをきっかけに事業化することとなりました。

事業を進めるにあたっては、当事者である障がい者団体関係者と幾度も話し合いを重ね、平塚市オリジナルで、総合公園内にインクルーシブ遊具を備えた「みんなの広場」が完成しました。資金面でも、クラウドファンディング等で約500万円、ネーミングライツで総額約1,200万円もの賛同をいただき、皆さんに応援され喜ばれる事業となりました。また、そのプロセスが認められ栄誉ある一般社団法人日本公園緑地協会会長賞を受賞することができ、市制施行90周年に華を添えることができました。私の公務員人生でも思い出に残る仕事になりました。

職員提案制度は、職場の垣根を超えて事業を提案できたり、協力して進めることができたりする良い制度だと思います。皆さんも当該制度を使ってアイデアの実現にチャレンジしてください。



〈授賞式の様子 右からみどり公園・水辺課長、障がい者団体連合会会長、設計会社取締役〉



〈受賞会場の様子〉



〈障がい者団体との意見交換の様子〉



〈公園の遊具で遊ぶ様子〉

## ご当地婚姻届を活用したイベントの開催(令和4年度職員提案(アイデア提案)2級)

代表提案者 市民課 野呂美菜保さん

### 【提案のきっかけ】

平塚市出身のアーティスト・オノルイーゼさんがデザインした華やかなご当地婚姻届がありますが、令和3年に使用された数は全体の約1割程度しかありませんでした。そこで、ご当地婚姻届を知ってもらうだけでなく、利活用してシティプロモーションへ貢献できないかと考え、職員提案(アイデア提案)に提案しました。2級という賞をいただいたことをきっかけに、広報課やみどり公園・水辺課にご協力いただき、イベントの実施へ向けて動き出しました。

### 【イベントについて】

11月22日(いい夫婦の日)に平塚市のご当地婚姻届を提出した方に、湘南平にある「海の上テラス」や「ショップ湘南平(ホノルル食堂 ALOHA MARKET)」で使えるドリンクサービス券や、オノルイーゼさんデザインのステッカーをプレゼントしました。

本イベントについて、テレビ神奈川やタウンニュース(平塚版)に取り上げていただき、シティプロモーションへ貢献できたと考えています。また、お客様から「とても個性があっていいと思う」、「歓迎されている感じがしていい」、「観光地を知るいい機会になる」等のお声をいただき、とても嬉しかったです。

### 【感想】

庁内関係課との調整や民間事業者との交渉等、普段携わることのない業務が多く大変なこともありましたが、非常に有益な経験となりました！

職員提案制度は、自分の「やってみたい」を叶えるチャンスだと思いますので、興味をもたれた方はぜひチャレンジしてみてください。



〈イベント当日の様子〉

職員提案や業務改善報告は例年7月から募集を開始します。  
日頃から「こんなことできたらいいかも」、「ちょっとした工夫で事務が楽になったから業務改善報告してみようかな」という視点を持っていただけると嬉しいです。  
今後は、市制施行100周年記念事業の提案も募集する予定です。  
次は是非、あなたの提案を実現してください!!